



R4年 2月

市野谷つばさ保育園

寒い日が続きますが、子どもたちの笑顔に気持ちがポッと温かくなることを実感しております！そんなつばさ保育園のお友達もたくさんの成長を見せてくれています。

0.1 歳クラスのお友達は保育者が歌遊びを口ずさむと涙がピタリと止まったり、一緒に口ずさんでくれたりとその子なりのかわいい表現を見せてくれています。普段から音を楽しんでいることが伝わります。

2 歳クラスのお友達は午睡前に必ず事務所前で「おやすみなさい」と挨拶をしてくれています。以前は大声で遊び感覚、友達が言っているから…が強かったですが、今は一人ひとりが挨拶をしようと来てくれています。それだけでも素晴らしいですが、小さい子は先に寝ているから静かに言おうと小声にしたり、シーッと口元に指をあて口の動きだけで挨拶をしたりと自分なりに考えているようです。“挨拶をしよう、どんなふうに言えばよいか”を考えて行動できること、素晴らしいですね感心してしまいます。

3.4.5 歳クラスのお友達はより遊び込む姿が見られるようになり遊びも生活も友達と楽しんでいます。もちろん関わり合うことでケンカもあります。この前 3 歳児クラスの子が年上の子のケンカの仲裁役をやっていました。「なんで泣いているの？かわいそう。〇〇が嫌だったんだって」と二人だけでは黙って話が進まなかったところに入って話し合うきっかけを作ってあげていました。この場をなんとかしてあげようとする、年下の子に聞かれたことを伝えられること、年下の子の意見を聞けること、最後は自分たちで納得して終わりにできたこと、こんなやり取りができた3人とも素晴らしいと思いました。友達に嫌なことをしてしまったのは残念ですが今回のことを忘れないでいてくれたらと思います。子どもたちのさらなる成長が楽しみです。



3日(木) 節分会
10日(木) 乳児身体測定
14日(月) 幼児身体測定
16日(水) お誕生会
★各クラスで行います

19日(土) 成長展

★避難・消火訓練は日にちを決めずに行います。

☆成長展についてのお知らせ☆

年間行事予定でお知らせしています「成長展」は現在のところ開催の方向で準備を進めております。千葉県や流山市からの感染症対策内容を考慮しながら行事の開催方法を検討しておりますので、急遽の変更や中止となる場合がございますことをご了承ください。詳細は後日お知らせいたします。

☆保護者様へのお願い☆

市内のコロナ感染者が増えている状況です。今一度園内での感染症対策の取り組みのご協力をお願いいたします。

* 必ず玄関で手指アルコール消毒を済ませてから園内にお入りください。

* 室内の扉及び鍵の開閉は職員が行います。

* 登降園時、入り口前の青い線に並び十分な距離をとってお待ちください。順番にご対応させていただきますので人数によってはお待ちいただく時間がございます。また、お子様の片付けや帰りの準備等により順番が前後してしまう場合にはお声掛けさせていただきます。

* お迎え時、園内の滞在時間を短くしていただきますようお願いいたします。

* 送迎時ホールで活動を行っているクラスがいる場合は職員が幼児クラスで保育をしているお子様をお呼びしますので**事務所前の赤いテープ**でお待ちください。

* 以前配信した「登降園時の流れの変更について」を園だよりと一緒に再度アップしましたのでご確認ください。

☆イベントのお知らせ☆

つばさ保育園のお友達が地域の異年齢児との交流がもてるよう、園主催でイベントを開催いたします。手作り科学館 Exedra さんの協力のもと、「科学のワークショップ」お家で楽しめる水を使った実験を行います！参加費は無料、実験キッドはプレゼントします。先着 20 名、完全予約制ですので参加ご希望のご家庭はお早めに!!!詳しくは、ホームページ、インスタグラム、園内掲示をご覧ください。一緒に楽しく参加してくれるご家庭お待ちしております♪



☆子育て支援担当より☆

寒い季節になり、室内遊びが増えて子どもが思い切り体を動かす機会が減ってしまうこともあるのではないのでしょうか。外遊びは、子どもにとって走ったりジャンプしたり、元気いっぱい動き回れる大切な時間ともいえるでしょう。

子どもたちは保育園で冬の間どのように外で遊んでいるのか、またご家庭でも出来るお外遊びについてご紹介いたします！

保育園での外遊び

保育園では、運動することで体が温まることを実感したり、外で遊ぶことで体力がつき、身体能力の発達を促すこと、空気の冷たさなど冬の特性を感じて、季節の変化に興味を持つ等のねらいを持って戸外遊びを楽しんでいます。追いかっこや鬼ごっこ、ボール遊び等を行うことで、乳幼児期に身に付けたい基本動作を取得し、体力向上や運動機能の向上を目指しています。たくさん体を動かすことで体温が上がり、自分のほっぺたが赤くなったりすることで体が温くなる感覚を知る機会になっています。

ご家庭でも出来る外遊び

① 体がぽっかぽか！真似っこ大会！

お家の方の動作を、子どもが真似っこするゲームです♪最初は手を挙げたり、上や下を向いたり簡単な動作から始めます。子どもが段々慣れてきたら、片足で立つ、ジャンプをするなど、難易度を挙げて全身を動かしてみると楽しいですよ☆体全体を使うことで、温まりながら遊べると良いですね。

② どこまで届く？白い息競争！

白い息を吐いて、どこまで届くかの距離を競って遊びます。できるだけ遠くに息が届くように口をすぼめて行うと良いでしょう。他にも、長い時間息を出せた人や、一番大きな白い息を出した人を決める競争など、色々なジャンルの一番を競っても楽しめそうですね♪

保育目標

すみれ→・見守られている安心感の中で好きな遊びを十分に楽しみ活発に探索活動をする。

・適度な休息や睡眠を取り健康的に過ごす。

つくし→・「自分で」という気持ちを持ち身の回りのことを自分で行おうとする。

・保育者や友だちと一緒に簡単な言葉のやりとりを楽しむ。

たんぽぽ→・冬の自然に触れることを楽しむ。

・簡単な言葉のやり取りをしながら、保育者や友だちとごっこ遊びを楽しむ。

ゆり→・様々な素材や技法を使い、自分のイメージしたことを楽しんで表現する。

・冬の自然に触れ興味や関心を持つ。

ばら→・寒さに負けず戸外で元気に友だちと遊ぶ。

・身の回りのことを丁寧に行い、進級への意識を少しずつ持てるようにする。

・園の物や自分の持ち物を大切に使えるように心がける。

ひまわり→・自分の考えを出したり友だちの考えを受け入れたりして協力しながら活動に取り組む。

・身近な冬の自然に触れて気付いたり試したりする。

